



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986~'87 R.I 会長 M.A.T. カバラス

藤田会長 クラブターゲット

楽しく集う ロータリー

第412回例会 61年9月11日 第418号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
49名	44名	89.8%	100%

欠席者 (5名)

古郡, 橋本, 熊倉, 三浦, 竹本

本日のプログラム 9月18日

クラブフォーラム「青少年奉仕について」

次週予定 9月25日

菊池清光氏 (大和市福祉課庶務係長)
「大和市の福祉行政について」PART II

司会 SAA 近藤富士男君

ソングリーダー 前原 一男君「我等の生業」

ゲスト

田村喜八氏 (大和市立大和中学校々長)

ビジター

角田真平君 (厚木) 石黒 茂君 (東京町田中)

桜井郁男君, 奥沢 徹君 (横浜瀬谷)

穂山 洸君 (大和) 川上茂樹君, 宮島国重君

吉田敏行君, 吉光喜久雄君 (大和田園)

《会長報告》

○交換留学生であったジェフ・マーティン君が10月19日大阪に着き来訪するとのこと。

○木村会員に結婚5年目にして第一子が誕生しました。お祝いを差し上げ、祝福申し上げます。

《幹事報告》

○来年のロータリーダイアリーとカレンダーご希望の方事務所まで申し込み下さい。

○本日は定例の理事役員会を開きます。

《委員会報告》

○プログラム (芦田) 10月のプログラム変更は2日休みの振替休会は平常通り、5日(日)の家族会は26日(日)に変更、故に23日(木)が振替休会となります。お間違いのないよう願います。

○テニス同好会 (中西) 地区の第5回テニス大会が今月18日(木)に鎌倉で開かれます(雨天25日)参加される方は今日の内連絡下さい。

○親睦活動 (辻) 第1回家族会、お手許のご案内のとおり行います。ふるって参加下さい。出欠の回覧をいたします。

お祝

おめでとうございます!

お誕生日 猪熊唯夫君 (9月12日)

古川 巖君 (9月17日)

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所: 大和中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場: 大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日: 毎週木曜日12時30分より
会長: 藤田 重 成
会長エレクト: 富 沢 重 徳
副会長: 有 沢 昭 二
幹事: 土 屋 翁 三
会報委員: 二 見・前 原・小 林

御夫人誕生日 近藤富士男君通子夫人(9月15日)

結婚記念日 松崎正実君 (9月15日)

創業記念日 熊倉光男君 (9月15日)

《スマイルボックス》 委員長 後藤定毅君

石黒 茂君 いつもお世話になります。

奥沢 徹君 久しぶりにお邪魔します。

桜井郁男君 本日もお世話になります。

亀山 洗君 宜しく願い致します。

吉光喜久雄君 本日もお邪魔致します。

吉田敏行君 本日も又宜しく願い致します。

宮島国重君 本日もよろしく願い致します。

川上茂樹君 久しぶりで参りました。よろしく。

木村誠二君 やっと9月7日に男児が誕生しました。まだ実感がわきませんが……。

猪熊唯夫君 61回目の誕生日を迎えました。健康に感謝している毎日です。

古川 巖君 誕生日のお祝い有難う。今年で丁度片手になりました。いつまでも青年でいたい気持です。若返りの為ゴルフでも始めますかな。

近藤富士男君 妻を娶らば、と云う唄がありますが、内程美しく、うるさい女のいない……、これからも妻に一すじにつくしたい。

松崎正実君 結婚記念日のお祝い有難うございます。10年目です。諸先輩方のように女房が空気のように感じるのも時間の問題です。実際やや空気が入って太めになっております。

長野俊八君 田村先生お忙しい所、おいで頂き有難うございます。

伊藤英夫君 田村先生本日は卓話に来て頂き有難うございます。いよいよ仲樹祭ですね、生徒会の皆様と手を取り合って大成功を祈ります。

中西 功君 田村校長よくいらっしゃいました。教えて頂いた事はありませんが、和中の名物先生としてなつかしく嬉しく思います。

高橋政勝君 今日は田村校長先生の卓話をいただきありがとうございます。

松本三郎君 加藤支店長には毎年ボーイスカウト

バザーにご協力ありがとうございます。来年も又、お願い致します。

辻 国明君 北砂令夫人に感謝でスマイル、お化け屋敷の庭もお陰できれいになりました。料理も旨いが、草むしりもっと旨い。秋にはもう一度お酒食事付きでお待ちしております。

〇一分間スピーチ〇

—— 結婚当時のこと ——

丁度10年前になります。結婚式の数日前に長良川を氾濫させた台風の影響で一步間違えば花嫁の居ない披露宴となるころでした。

四国より女房はタクシーを乗り継ぎ、やっと新幹線に間に合い式場に到着したという、本人だけは大変感激したという逸話がございます。 松崎正実君

今月は青少年活動月間です

青少年への奉仕

その利己的理由三つ

1. 青少年に奉仕すると、ロータリアンは、自分の住む社会や地域の性格の変化に足並みをそろえることが出来ます。
2. 青少年との関係が深まると、クラブ会員は、地域社会に溶け込むことが出来ます。
3. 若い人と協調していくと、ロータリアンは、いつまでも柔軟性に富み、希望に満ちあふれていられます。柔軟性と希望という二つの大切な資質は、青少年とロータリーが出合い、力を合わせると必ず得られるものであります。

ロータリー「情報抄録」より

卓話者略歴

紹介 長野俊八君

田村喜八氏(たむら・きはち)昭和50年鶴間中教頭、51年県湘南三浦教育事務所指導課長、引地台・光丘中の校長を経て61年より大和中学校々長 県公立中学校教育研究会英語部会長。

〈卓 話〉

(要旨)

「現代の中学生気質」

田村喜八氏



皆様方の前で私の話し
させて頂き光栄に存じま
す。ご期待に添える内容
となるか分かりませんが、
私は昭和53年より大和市
内の校長をしている立場

より、今非常に悩み考えさせられる事、巨大な問題で私一人ではどうにもなりません皆様と共に考えてみたいと思います。先ず現代の中学生を知る手段として、私達の頃、かつての戦前当時との比較で述べてみます。

第1に、家庭教育も含めて親の持つ教義 (dogma なり doctrine) は、国家によりはっきりと形成されていました。家庭学校共に指導し易い状態でしたが、今は非常に多様な価値感の中で画一的な教育とか指導は大変難しくなっています。第2に、当時の子供はスタイリストでした。弊衣破帽で風を切って道路はかっぱした姿はスタイリストとして面目躍如の観でした。マンガ本を読むことなど恥しいことでしたが、今の中学生は良い悪いは別にして何か即物的な面があります。第3に、生と死に対して敏感に反応し直面してました。大家族制の中で家族の死、悲しみにより生命の尊厳さを身近に体験しましたが、核家族化の中で死に対する考えも希薄になっていると思います。第4に、最たる違いは、昔は貧しさの中にありましたけど、今は学校給食に見られるように飽食の時代贅沢な社会の中で育っています。その他ガキ大将が居なくなった事など特徴的なことは挙げばいろいろありますが、良い意味でいえば今の子供は、複雑で高級になっています。単純ではありません、1クラス45人の生徒を画一的・集中的に教育することが出来ない状態です。それだけ人間も社会も変っている現状をご認識下さい。

先程“巨大な問題”という言葉を使いましたが、それは二つのことに言い尽します。第一にtargetがないこと、生きる為の目標を見い出せない。第二に tension とか strain という緊迫、緊張感もないということです。英語を使いましたが、実は去る6月本校に、アメリカの三大ネットの1つABCが日米教育比較ということで、いじめ・校内暴力・受験競争による塾 (cram-school と呼んでました) 問題について取材に参りました。校長のコメントとして、緊迫とか緊張感がみなぎっている時が教育効果も発揮し易いと申し述べました。

外人は非常に面白い見方をして参考になります。過日座間キャンプの婦人方が、本校の授業を参観し給食を試食しましたが、美味しいと残らず平らげていました。生徒達は不味いと不評ですが、何か食べる事にも、生きる事にも飽きているような感じがします。それに私達全員にいえることですが、未だ民主主義に慣れていません。子供達は大人の言動を観てわけの分らない戸惑いを感じています、職場としての学校社会にも同様な光景が見られます。要約すれば、豊かさの中にどっぷり浸かり、食い飽き、長く生きなければならぬ子供等、その中でのデモクラシーの不慣れ、気の毒なことです。いじめや自殺が社会問題になっている今の日本は贅沢な悩みと識者は云っています。

この様な環境の中で、我々は教育に携わる者として絶ず先生方も指導していますが、即効的なものは見出し難く苦悩しています。

〈質疑応答〉

○最近、先生方の服装に見苦しさを感ずるが？

—服装も緊張・緊迫感の大きなものです。ネクタイの着用は身を引き締めます。残念なことに一部教員に見受けられることは事実です。

○今の中学生が抱える問題の原因は先生なのか？

—背景には日本製社会ですが、本校2学期始業式、整然として立派なものでした。古い型の先生が居るところはやはり違うと思いますが…。

《卓 話》

(要約)

「会員増強について」 伊藤英夫君

会員増強について卓話をするという事ですが、内輪のことですのでフォーラム形式にさせていただきます。先ず今年度の委員会の考えを申し、後に皆様方から活発なご意見ご指導の程をお聞かせ下さい。

会長の重点活動の一つに挙げられた5名以上の増強という事は事前に耳打ちされ、活動計画書に載せましたが、2ヶ月経過しましたが過去に退会された数名の方にアタックを試みましたが芳しくありません。次に我がクラブも本年4名の方がシニアアクティブとなられましたので、その方々をお願いして良い仲間を紹介下さるようお願いしています。又過日の地区協議会でも職業分類一覧表をよりその地域に合ったものと話題になりました。

次に比較的新しく入会された方に、抜粋ですが引用しますのでお聞き下さい。

自分が推薦した新会員の場合

先ず新会員がロータリーにすっかり溶けこむように助力してあげるためには、

- (1) 本人をクラブの役員に紹介する。そして出来るだけ多くの知り合いが出来る様に会員の話し合いにひき入れる。
- (2) 委員会の仕組みを教え、本人が委員を命ぜられたら、委員会の会議に案内してあげる。
- (3) ロータリーについて完全な知識を与える。
- (4) 出席義務についてよく説明し、本人が初めてメイクアップをするときは、いっしょに行くようにする。
- (5) 初めての家族会には、奥さんといっしょに、本人夫妻と同伴で出かけるようにする。
- (6) ロータリー財団の説明をする。
- (7) 地区大会に本人と夫人とが出席することがいかに大切かを話してきかせる。
- (8) いつも本人のことを心にかけて、連絡を絶やさないようにする。

以上のことを守れば退会の理由の多くは解消されると思います。

次に一般的に新会員に接する場合

- (1) 自分が推薦した会員と差別なく進んで世話をする。常に関心をもってあげる様にする。
- (2) いつもこちらから声をかける。或は手を振り合うなどの心のふれあいで早くロータリーを理解させる。
- (3) ロータリーに関する余分な文献であったら呈上する。又は入手する方法など教える。
- (4) 例会に出席しやすいように誘導する。
- (5) 新会員には理づめでなく行動で心のふれあい。

上記のことを問題として提起しまして皆様にご意見を伺いたいと思います。2年前の増強は大変立派な実績を残され、まだ推薦リストがあるとか？

(富沢) 当時のリストは古いので余り役に立たないと思います。会員増強は委員長一人では出来ないが、情熱をもって各メンバーとマンツーマンでじっくり連絡を密にとって行って下さい。

(猪熊) 私の場合未充填職業分類を余り考慮しないで、絶えず周囲を見廻し、適当な方はいないかと念頭に置いて心がけていました。各人が確らず一名推薦したなら楽に達成できます。

(芦田) アデイショナル会員制度もあります。先ずリストアップして1人でも2人でも増強を。

(伊藤) 60名位で来年の10周年を迎えたい。皆様の協力を切にお願いします。

(藤田) 当初は5名位で60名になると楽観していましたが、現状は50名を割っています。最大の課題ですので是非皆様、忙しさにかまわず先送りしないで一肌脱いで下さい。実行に移すのは何かと難しいけど理くつ抜きで取り組んで下さい。10月のガバナー公式訪問日までには一丸となって取り組んでいることを説明出来るように行動で示しましょう。

(9月4日例会)